

# YAMA\_HE\_SAMMPO\_IKOU

さんぽき  
かみきた山歩記-006

小椽～東ノ川  
(又剣山 1377m)



又剣山から竜口尾根・大台方面を望む。ここからの景色はいつみても素晴らしく、しばし呆ける

- 1：小椽の北山宮の横にある石階段は、東ノ川集落への道の入り口
- 2：所々に残っている石畳や石垣
- 3：林道椽谷西ノ谷線合流までは、ほぼこのようにしっかりと幅のある踏み跡が残っている
- 4：又剣山から木組谷方面へ下る。東ノ川まであと少しのところ

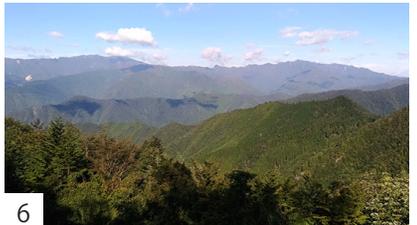


小さな滝がいくつかあった

途中、大岩がゴロゴロとしている箇所があったが、下るにつれて人工林が増えてくる。作業道があると話に聞いていたがうまく見つけられずに、結局コンパス合わせた方向に直線的に下る

以前、「山へ散歩いこう vol.06」で紹介した行商の道（海山と上北を結ぶ生活古道）の調査がずいぶん進み、後は林道椽谷西ノ谷線く東ノ川をつなげるだけとなった。小椽から東に向かってひと山越えて下れば、東ノ川。さらに東にひと山越えて下れば海山で、直線距離にしたい20キロほどしかない。もちろん、目的地に向かって山中を直線的には歩けないが、その距離が倍になるといことはないだろう。上北の役場から川上村の役場まで、国道169号線で行けば30キロと少し。距離的にはさほど違いはないのである。

小椽から林道椽谷西ノ谷線まで行くのは、以前逆向きで歩いた生活古道を利用した。北山宮のわきにある石の階段が入り口である。前歩いた時には気が付かなかったが、所々に石垣が残っているし、2人が並んで歩けるほどの幅のある踏み跡がずっと続いている。途中、1キロ弱ほどの区間、雑木林が生い茂って歩きにくいところがあるが、それ以外は快適な道である。林道椽谷西ノ谷線に合流して1キロほど林道を歩いたあと、又剣山へ向かって山道を歩くこと1時間、山頂に到着。大峯く大台方面の展望が開けており、気持ちが良い。ここから東ノ川方面は未踏の区間。少し緊張しながら慎重にコンパスを合わせて、東ノ川の木組谷方面を目指して、比較的緩い斜面を下っていく。



5：東ノ川まで下ってきたが。台風で水量が多く渡渉するには腰くらいまで水につからなくてはいけない様子…本当は東ノ川を渡り、木組峠まで行く予定だったがあえなく断念する 6：林道椽谷西ノ谷線沿いにある又剣山登山口より、1.5キロほど南側にあるもうひとつの登山口から又剣山へ向かう。途中、大峯方面がとてもきれに見えるスポットがあった。登山口から又剣山まではゆっくり歩いて一時間半くらい

ことになった。2時間ほど下るとやっとこさ東ノ川に合流。台風の影響で水量が多く対岸には渡れなかったが、通常の水量なら容易く渡れるだろう。対岸に渡った後、木組谷をつめていけば、木組峠である。

ちなみに、又剣山から東ノ川を踏査する前に、昔、実際に行商で利用していたと思われる、荒谷左岸の道の踏査に行ってきた。写真⑦〜⑩はその時の写真。東ノ川へ下り、出口峠方面へ向かい台高山脈を越えるルートだと推測するが、現在はダム湖があるため対岸に渡れないので、海山までつなぐには、今回歩いたルートが一番つなぎやすいと思われる。細切れに歩いたこのルート。近いうちに通じて歩き、海山まで行ってみようと思います！



7：けこうたくさんの箇所石垣が残っていた。荒谷沿いは、長い区間石垣や石畳で整備されていたようだ。手間暇かけて道を守っていたのは、当時、重要な生活道だったためだろう 8：かつて、東ノ川集落や尾鷲と小椽をつないでいた道。人の行き来がほとんどなくなり自然に還ろうとしている。苔むして、とてもいい雰囲気 9：下ってきた荒谷を振り返る。右岸を登っていくと、急峻な荒谷山の稜線 10：つづら折りになっている石垣 11：東ノ川付近まで下り、来た道を帰ろうと思ったが、どうせなら違うルートで…と思ったのが間違いでした（笑）荒谷の東方向の尾根に沿って又剣山方面に行こうとしたが、岩尾根に阻まれて結局引き返す。眼下には東ノ川出口橋が見える

【編集後記】

こまざれですが、いよいよ海山までの道がつながりそうです。冬になる前に、一度踏破したいと考えています。当時の行商人は、一日で往復したとのことですが、ゆっくり山中一泊して歩いてみたい…。生活古道の踏査と並行して、「上北発着☆ワンデールート」の設定を進めようと思っています。朝、上北を出発して一日で回ることができるルート。ゆるゆると集落を回るコースであったり、ちょっと冒険的に山へ入るルートであったり…。コースに取り入れると面白いよ！というポイントがあれば、ぜひ教えてください☆

行政便り 上北山村通信「山へ散歩いこう」  
 発行 地域おこし協力隊 小谷雅美  
 発刊 偶数月第二水曜日  
 連絡先 090-2064-4971

\*小谷雅美協力隊員の山行記録は、ブログでも読めます  
 「山へ散歩いこう」で検索してみてください☆